

ブリヂストン、ブラジルでタイヤ生産増強 小型トラック用ラジアルなど日産1万本超に

Edited By LogisticsToday On 2013/12/17

ブリヂストンは17日、ブラジルのグループ会社がブラジルバイーア州で運営する乗用車用ラジアルタイヤ、小型トラック用ラジアルタイヤ工場（バイーア工場）の生産能力を、日産2800本増強すると発表した。

増強に要する投資額は6300万米ドル（65億円）で、増強が完了する2015年下期には、日産1万100本体制となる見込み。

中長期的なタイヤ需要増が見込まれる中南米市場で、乗用車用ラジアルタイヤ、小型トラック用ラジアルタイヤの供給能力を拡大するもの。

■バイーア工場の概要

所在地：ブラジル、バイーア州カマサリ産業地区

敷地面積：100万平方メートル

生產品目：乗用車用ラジアルタイヤ、小型トラック用ラジアルタイヤ

生産開始：2006年10月

従業員数：600人（2013年12月時点）

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト：<http://www.logi-today.com>

URL to article：<http://www.logi-today.com/83090>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.